

令和4年度

特定非営利活動法人

久留米市介護福祉サービス事業者協議会

総 会



令和4年5月28日

令和4年度
特定非営利活動法人
久留米市介護福祉サービス事業者協議会

《議事内容》

1. 令和3年度事業報告・各部会事業報告 ……P1～3
2. 令和3年度会計報告及び監査報告 ……P4～5
3. 令和4年度事業計画 ……P6
4. 令和4年度予算案 ……P8
5. 令和4年度各部会運営方針・委員名簿
 - 介護支援専門員部会 ……P10
 - 訪問介護部会 ……P10
 - 福祉用具部会 ……P11
 - 訪問看護部会 ……P11
 - 障害者部会 ……P12
 - 小規模多機能部会 ……P12
 - グループホーム部会 ……P13
 - 通所サービス部会 ……P13
 - 施設部会 ……P14
 - 有料老人ホーム部会 ……P14
 - ソーシャルワーカー部会 ……P15
6. 理事・監事 ……P9
7. 定款の変更について ……P7

特定非営利活動法人 久留米市介護福祉サービス事業者協議会 令和3年度 協議会事業報告(全体)

当協議会は、久留米市及び久留米市近郊の(介護保険サービス、障害者福祉サービス)事業者のネットワークを構築し、情報を収集・発信し、ケアマネジメント及び提供サービスの質の向上を図るために、研修等の事業を実施しています。行政機関、関係する医療機関等とのネットワーク構築も進めています。また、久留米市からの委託を受け地域における介護保険サービス及び障害者福祉サービスの質の向上にかかわる事業を実施しています。令和3年度は、次のような事業を行いました。

1. 令和3年度 定期総会
※新型コロナウイルス感染拡大の影響の為、書面決議の方法にて実施。令和3年6月14日(月)
2. 久留米市介護支援ボランティア事業
「よかよか介護ボランティア事業」令和3年4月～令和4年3月
3. 久留米市家族介護支援事業
「プロに学ぶ家族のための介護講座」令和3年10月～令和4年3月
4. 介護サービス事業者支援事業
《新入職員研修》令和4年3月28日(月)
講師:九州大谷短期大学専攻科福祉専攻 中村 京子氏
※新型コロナウイルスの影響を受け、動画配信で実施

《中堅職員研修》令和3年11月16日(火)
講師:株式会社アテンド 福成 有美氏

《認知症ケアスタッフ研修》(基礎～実践) 令和4年3月25日(金)
講師:新潟青陵大学短期大学部 人間総合学科 介護福祉コース 教授 春口 好介氏
5. 高校生を対象にした出前講座の実施 令和3年10月～令和3年12月
6. 久留米市介護分野就労支援事業 令和3年4月～令和4年3月
7. 久留米市重症心身障害児・者地域生活支援事業 令和3年4月～令和4年3月
8. 介護福祉士実務者研修(通信課程)
介護福祉士国家試験直前対策講座 令和3年7月～令和3年12月
9. 新型コロナウイルス ワクチン接種補助業務 令和3年6月
10. 各部会の活動 令和3年4月～令和4年3月

以上

実施事業の概要

1. 介護支援ボランティア事業「よかよか介護ボランティア事業」（久留米市長寿支援課委託事業）

65歳以上の方の社会参加、生きがいづくり及び健康づくりを支援し、介護予防の推進を図るとともに地域の介護施設等での高齢者の活動を奨励、支援を行っています。

※令和3年度は新型コロナウイルスの影響を受け従来の活動ができませんでしたが、研修会の開催など少しずつですが再開しております。

2. 家族介護支援事業「プロに学ぶ家族のための介護講座」（久留米市長寿支援課委託事業）

ご家族を介護する上で知っておきたい、基本的な知識や技術を学べる家族介護教室を開催しました。

高齢者に優しい食事

食べやすい食材と気をつけたい食材、調理の工夫等について（参加者数14名）

健康維持増進のための口腔ケア

高齢者の心身の特徴についての理解、口腔ケアの方法と効果について（参加者数14名）

負担が少ない介護方法・自宅で安心して暮らせる環境づくり

介助する際の身体の使い方、福祉用具の活用法など（参加者数36名）

認知症の基礎知識・認知症の方とのコミュニケーションのコツ

認知症の方の行動や言葉の背景の理解、関わり方について（参加者数16名）

仕事と介護の両立ポイント・家族介護に伴うストレスへの対応

介護が必要になったときの対応、ストレスによる症状の改善方法など（参加者数25名）

排泄ケアのポイント

排泄の基礎知識、自立排泄、オムツの選び方についてなど（参加者数12名）

3. 介護サービス事業者支援事業（久留米市介護保険課委託事業）

新入職員研修 ・福祉職として知っておきたい身体のしくみ～身体についての基礎知識～（参加者数39名）

中堅職員研修 ・ストップハラスメント！ 職場力UPのためにできること（参加者数17名）

認知症ケアスタッフ研修 ・認知症の基礎知識と治療・ケア・対応法（参加者数20名）

4. 高校生を対象にした出前講座の実施

将来のキャリアとして介護職への関心を持ってもらうべく、地域の高校を訪問し講義を行いました。

訪問した高校：久留米学園高校 南筑高校 久留米商業高校

5. 介護分野就労支援事業（久留米市生活支援課委託事業）

市生活保護受給者に対し介護職員初任者研修の資格を取得させ、主に市内の介護保険サービス事業所等における支援対象者の就労促進、介護福祉分野での雇用吸収を図る事業です。令和3年度は12名の方が資格を取得、継続して就労支援を行っています。

6. 重症心身障害児・者地域生活支援事業（久留米市障害者福祉課委託事業）

痰の吸引や経管栄養などの医療的措置（医療的ケア）が必要な障害児・者の方の地域生活支援に必要な相談支援、各種研修会、関係機関との情報共有を目的とした各種会議を実施しています。

7. 介護福祉士実務者研修・介護福祉士国家試験直前対策講座

地域における介護サービスの質の向上、介護福祉士の資格取得を目的に介護福祉士実務者研修を実施しました（24名修了）。また、介護福祉士国家試験の受験予定者を対象に直前対策講座を実施しました。

実施事業の概要

～新型コロナウイルス感染拡大の影響を受けての活動～

令和2年度に続き、令和3年度も新型コロナウイルス（COVID-19）感染拡大の影響により、従来の形での活動が非常に難しい1年となりました。そのような中でもウェブ配信を活用して配信型の研修会開催等、出来る限りの情報発信に努めて参りました。

1. 新型コロナウイルス感染症に備える取組み

- ・感染症対策研修会の開催（介護支援専門員部会、グループホーム部会主催）
- ・介護職員等を対象にしたワクチン接種における久留米市との連携 等

2. ウェブ配信を活用した研修会の開催

- ・接遇について（施設部会主催）
- ・メンタルヘルスについて
- ・介護の現場におけるICT（情報通信技術）活用について
- ・科学的介護情報システム（LIFE）について

3. 部会の活動

- ・介護支援専門員との勉強会（福祉用具部会主催）
- ・久留米市 新総合事業対応 口腔ケア加算算定要件研修（通所サービス部会主催）
- ・介護分野合同面談会（有料老人ホーム部会主催）
- ・ソーシャルワークアセスメントについて（ソーシャルワーカー部会）
- ・成年後見制度について（ソーシャルワーカー部会） 等

特定非営利活動 久留米市介護福祉サービス事業者協議会
令和3年度 会計報告

収入 ￥18,135,732

支出 ￥17,952,906

収入		支出	
前期繰越金	¥7,618,856	介護分野就労支援事業 (久留米市委託)	¥3,100,000
法人会員会費(176件)	¥3,385,000	よかよか介護ボランティア事業 (久留米市委託)	¥3,888,500
個人会員会費(11件)	¥33,000	重症心身障害児・者地域生活支援事業(久留米市委託)	¥1,063,260
特別会員会費(3件)	¥45,000	家族介護支援事業「家族介護教室」 (久留米市委託)	¥961,334
賛助会員会費(8件)	¥80,000	介護サービス事業者支援事業 (久留米市委託)	¥1,190,000
介護分野就労支援事業(久留米市委託)	¥3,100,000	介護分野就労支援事業 (初任者研修)	¥1,698,466
地域介護予防活動支援事業(よかよか介護 ボランティア事業)(久留米市委託)	¥3,888,500	介護福祉士実務者研修支出	¥2,927,699
重症心身障害児・者地域生活支援事業 (久留米市委託)	¥1,063,260	総会費用	¥245,754
家族介護支援事業「家族介護教室」 (久留米市委託)	¥961,334	事務局人件費	¥1,100,138
介護サービス事業者支援事業(久留米市委託)	¥1,190,000	法定福利費(社会保険料等)	¥156,940
介護分野就労支援事業 (初任者研修受講費収入)	¥1,870,000	印刷製本費(パンフレット制作 等)	¥428,565
介護福祉士実務者研修収入	¥2,496,510	通信費(電話代・郵便代)	¥351,012
雑収入 (前期事業会場キャンセル戻り・幹旋料)	¥23,060	広告宣伝費(HP保守管理費 等)	¥57,729
受取利息	¥68	消耗品費(備品・パソコン 等)	¥230,834
		雑費(交通費・振込手数料・消費税 等)	¥552,675
		次期繰越金	¥7,801,682
合計	¥25,754,588	合計	¥25,754,588

上記のとおり相違ありません

特定非営利活動法人

久留米市介護福祉サービス事業者協議会

理事長

重永 啓輔

監査報告書

令和4年 4月 20日

特定非営利活動法人

久留米市介護福祉サービス事業者協議会

理事長 重永 啓輔 殿

監事

四ッ所 十郎



監事

富永 啓輔



私達は、特定非営利活動法人久留米市介護福祉サービス事業者協議会の、令和3年4月1日から令和4年3月31日までの事業年度に関して、事業執行の状況及び事業支出決算状況について監査を実施した。

監査の結果、事業報告書・決算報告書・活動報告書・決算付属証憑・明細書等すべて合致し適正であることを認める。

以上

令和4年度 協議会事業計画(案)

実施月	内 容
5 月	定期総会
7 月	介護福祉士実務者研修 通信課程
9 月・2 月	介護分野合同面談会
通年	介護分野就労支援事業（久留米市委託）
通年	介護支援ボランティア事業「よかよか介護ボランティア事業」（久留米市委託）
通年	重症心身障害児・者地域生活支援事業（久留米市委託）
通年	介護サービス事業者支援事業（久留米市委託） ※各部会研修／認知症ケアスタッフ研修／新入・中堅職員研修
未定	家族介護支援事業 「家族介護教室」（久留米市委託）
未定	介護の魅力発信事業

●令和4年度の活動について

依然として新型コロナウイルス感染症の収束の見通しが立たない状況が続いておりますが、感染症対策を十分に施した上での対面式研修やウェブ配信など様々な方法で会員の皆様への情報発信に努めて参ります。また、地域における関係機関との連携体制の強化も引き続き進めて参ります。令和4年度は主に次のテーマに関する活動を計画しております。

～令和4年度 活動予定～

合同研修

- ・業務継続計画支援（BCP）についての研修会
- ・医療・介護現場における感染症対策（事例検討）
- ・業務におけるIT及びICT活用講習会
- ・現場スタッフのメンタルヘルスについて
- ・ハラスメントへの対応について
- ・介護報酬関連（LIFE等）
- ・自然災害への対応について
- ・様々な疾病についての基礎知識
- ・介護現場における虐待防止について

部会活動

- ・自然災害や感染症、虐待防止についての研修会等（介護支援専門員部会）
- ・各種勉強会、意見交換会等（福祉用具部会）
- ・口腔ケア加算対応研修、職員資質向上の為の意見交換会等（通所サービス部会）
- ・専門技術や社会資源に関する研修会等（ソーシャルワーカー部会）等

その他

- ・久留米地域包括ケアシステム（KICS）事業（久留米医師会との連携）
- ・（無料）職業紹介事業の指定申請・運営
- ・自然災害への対応や感染症対策などにおける関係機関との連携

定款の変更について

定款一部変更の件

1. 定款変更の理由
事業の多様化に対応するため、第5条（事業）に事業内容の追加を行うものであります。
※別紙参照
2. 変更の内容
変更の内容は、次の通りです。

現行定款	変更案
第1章 目的及び事業 (事業) 第5条 この法人は、第3条の目的を達成するため、次に掲げる特定非営利活動に係る事業を行う。 (1) 介護福祉サービスに関する研修・研究事業 (2) 介護福祉サービスに関する助言・提言及び第三者評価事業	第1章 目的及び事業 (事業) 第5条 この法人は、第3条の目的を達成するため、次に掲げる特定非営利活動に係る事業を行う。 (1) 介護福祉サービスに関する研修・研究事業 (2) 介護福祉サービスに関する助言・提言及び第三者評価事業 <u>(3) 介護福祉サービスに関する職業紹介事業</u>

特定非営利活動 久留米市介護福祉サービス事業者協議会
令和4年度 予算案(仮)

収入		支出	
前期繰越金	¥7,801,682	総会費用	¥500,000
法人会員会費(176件)	¥3,385,000	介護分野就労支援事業 (久留米市委託)	¥3,100,000
個人会員会費(11件)	¥33,000	よかよか介護ボランティア事業(地域介護 予防活動支援事業)(久留米市委託)	¥3,888,000
特別会員会費(3件)	¥45,000	重症心身障害児・者地域生活支援事業 (久留米市委託)	¥1,063,000
賛助会員会費(8件)	¥80,000	家族介護支援事業「家族介護教室」 (久留米市委託)	¥961,000
介護分野就労支援事業(久留米市委託)	¥3,100,000	介護サービス事業者支援事業 (久留米市委託)	¥1,190,000
よかよか介護ボランティア事業(地域介 護予防活動支援事業)(久留米市委託)	¥3,888,000	介護の魅力発信事業(久留米市委託)	¥1,500,000
重症心身障害児・者地域生活支援事業 (久留米市委託)	¥1,063,000	介護の魅力発信事業(協議会負担支出)	¥656,000
家族介護支援事業「家族介護教室」 (久留米市委託)	¥961,000	介護分野就労支援事業(初任者研修)	¥1,870,000
介護サービス事業者支援事業 (久留米市委託)	¥1,190,000	実務者研修(講師料等諸経費)	¥2,496,000
介護の魅力発信事業(久留米市委託)	¥1,500,000	事務費	¥2,000,000
介護分野就労支援事業(初任者研修受 講費収入)	¥1,870,000	予備費	¥8,188,682
実務者研修(受講料・テキスト代)	¥2,496,000	合計	¥27,412,682
合計	¥27,412,682		

令和4年度 役員名簿（案）

理 事 長	シゲナガ ケイスケ 重永 啓輔	株式会社さくら苑 グループホームさくら苑
副 理 事 長	タカダ ユウヤ 高田 裕矢	株式会社いちょうの杜 いちょうの杜山川
理 事	ヤマダ タカノリ 山田 孝典	独立行政法人地域医療機能推進機構 JCHO久留米総合病院附属居宅介護支援センター
	☆ ミヤハラ ユミコ 宮原 由美子	有限会社アルブ
	イイダ カズユキ 飯田 和行	九州ホームケアサービス株式会社
	☆ ウシジマ ミホ 牛島 美穂	公益社団法人福岡県看護協会 訪問看護ステーション「くるめ」
	☆ オカ ヒロユキ 岡 宏行	社会福祉法人景福会 桜花台園
	ホリエ モモコ 堀江 桃子	いちょうの杜 グループ
	ヨシダ ショウイチ 吉田 勝一	麻生介護サービス株式会社 アップルハート久留米サポートセンター
	クワジマ トシアキ 桑島 俊明	株式会社TASUKIリハビリサービス
	ヨシナガ タカノリ 良永 忠則	社会福祉法人 平和の聖母 ケアハウスメゾンマリア
	ヤワタリ トシロウ 矢渡 敏郎	株式会社エムケイ 住宅型有料老人ホーム つくしの里
	ヤマグチ ショウダイ 山口 尚大	医療法人社団 久英会 高良台リハビリテーション病院
	ムラオカ タツヤ 村岡 達也	一般社団法人 久留米医師会
	オオタ ムネノリ 太田 宗徳	久留米市老人福祉施設協議会
監 事	トミナガ コウタロウ 富永 孝太郎	青翠法律事務所
	シカシヨ ジュウロウ 四ヶ所 十郎	四ヶ所十郎税理士事務所
事 務 局 長	ヨシナガ ミサコ 吉永 美佐子	医療法人 楠病院

☆新理事

合計18名

令和 4 年度 介護支援専門員部会

運営方針

高齢者とその家族が介護の必要な状態になっても、安心して在宅での生活を継続できるよう、行政、医療、地域包括支援センター、その他関係機関との連携を図ります。また地域資源を活用しつつ、各サービス事業者とも協力し、自立支援に向けたケアプランを作成できるよう、介護支援専門員の資質の向上を目的として活動を行います。

役職	氏名	事業所名
部会長(理事)	ヤマダ タカノ 山田 孝典	JCHO久留米総合病院附属居宅介護支援センター
副部会長	アカガワ 赤川 ゆかり	かぶとやまケアプランサービス
	ナカムラ ユウコ 中村 祐子	天神ケアプランサービス
委 員	ヒラシマ シズカ 平嶋 静香	福岡県看護協会訪問看護ステーション「くるめ」
	ニシダ チョカ 西田 千代香	いきいきリハビリケアプランサービス
	ウチダ 内田 まゆみ	聖マリアケアプランサービス
	カジワラ キミコ 梶原 喜美子	高良台ケアプランサービス
	モリタ シンイチ 森田 真一	ひじり園福祉相談センター
	ナカムラ ヒロアキ 中村 博明	ケアプランTASUKI久留米第1

☆新委員

合計 9名

令和 4 年度 訪問介護部会

運営方針

久留米市内の事業所のサービスの質・技術・知識の向上を図ることができる体制を作り、サービス提供責任者・訪問介護員のスキルアップ、利用者様の満足度の向上を目指します。また、研修会や部会活動を通して、他事業所との繋がりができ、相談や情報交換、意見交換ができるような部会を運営していきます。

役職	氏名	事業所名
部会長(理事)	ミヤハラ ユミコ 宮原 由美子	有限会社アルブ
副部会長	アカシ エミコ 赤司 恵美子	アップルハート久留米南ケアセンター
委 員	クレバヤシ エイリ 暮林 栄鯉	東合川ケアプラザヘルパーステーション
	ナジマ マサオ 南島 政雄	ヘルパーステーション千歳
	センジュウ ユウスケ 千住 祐介	聖マリアヘルパーステーション
	タカタ エミ 高田 絵未	若久ホームヘルプサービス荒木

☆新委員

合計 6名

令和 4 年度 福祉用具部会

運営方針

研修会や意見交換会を通じ情報交換を行い、資質向上を目指し、用具部会及び他部会関連事業所と連携を図りながら、利用者様・ご家族様への適切な住環境整備ができるような活動運営を行う。

役職	氏名	事業所名
部会長(理事)	イイダ カズユキ 飯田 和行	九州ホームケアサービス株式会社
副部会長	ヤマグチ キクコ 山口 菊子	有限会社アルブ
委 員	リュウ コウタロウ 龍 浩太郎	西日本介護サービス株式会社
	ナカガキ ケンタ 中垣 健太	株式会社ニシケン
	ウエノ キンジ 上野 欣志	株式会社シルバーメイト
	エゾエ タカノリ 江副 隆謙	有限会社アルブ
	イデ スミヒロ 井手 純寛	九州ホームケアサービス株式会社

合計 7名

令和 4 年度 訪問看護部会

運営方針

久留米市における訪問看護ステーション及び地域の関連事業との連携・連働に取り組み訪問看護の質の向上・技術の向上・利用者様の満足度の向上を高めていく。

役職	氏名	事業所名
部会長(理事)	ウシジマ ミホ 牛島 美穂	訪問看護ステーション「くるめ」
副部会長	ハラダ ミサコ 原田 美佐子	訪問看護ステーション千歳24
	オガタ ハツミ 尾潟 初水	アップルハート訪問看護ステーション久留米南
委 員	ニシジマ フジヨ 西嶋 富士代	訪問看護 ひびき
	トミヤス トモコ 富安 智子	訪問看護ステーション スイ
	サジマ チユキ 佐島 智雪	訪問看護ステーション 高良台
	☆ ヨコタ ユキコ 横田 由希子	聖マリア訪問看護ステーション
	☆ ノガミ ユウコ 野上 裕子	聖マリア学院大学
	☆ サカタ ミキ 坂田 美紀	訪問看護ステーション クローバー

☆新委員

合計 9名

令和 4 年度 障害者部会

運営方針

年間計画に基づいて法改正や制度改正等についての勉強会・研修会を行い、事業所としてのサービス提供体制の整備を図ります。

また、関係事業所や関係機関との連携により、事業所一人ひとりの意識向上を図り、安心して利用者主体のサービス利用に応えられるように部会活動を運営します。

役職	氏名	事業所名
部会長(理事)	ヨシダ ショウイチ 吉田 勝一	アップルハート久留米サポートセンター
副部会長	コダマ ゲンキ 児玉 元気	出合いの場 ポレポレ
	カノウ コ 加藤 さよ子	さくら介護ステーション
委 員 ☆	タカヤマ カズノリ 高山 和規	Symbi

☆新委員

合計 4名

令和 4 年度 小規模多機能部会

運営方針

部会活動を通して、技術や知識の習得・他事業所との交流を深め、各事業所間および職種との連携を強化しながら質の向上を図れるよう運営していく。今年度は感染予防の安全性に配慮しながら研修会の開催を目指す。ZOOMでの研修等についても検討を行う。

役職	氏名	事業所名
部会長(理事)	オカ ヒロユキ 岡 宏行	桜花台園
委 員 ☆ ☆ ☆ ☆ ☆	タナカ ヨウヘイ 田中 洋平	小規模多機能 じゅうれん
	フクイ コ 福井 さわ子	アップルハート やわらぎ久留米
	ハスオ トモコ 蓮尾 知子	看護小規模多機能型居宅介護 ゆのそピア
	モリ ヒサユキ 森 寿幸	悠ホーム
	キムラ サヤカ 木村 彩	小規模多機能ホームくましろ八重亀館
	ウエムラ ケイスケ 上村 啓介	ひまわりの郷田主丸

☆新委員

合計 7名

令和 4 年度 グループホーム部会

運営方針

これからの地域密着型サービス事業所に求められる役割を見据え、知識・技術・質の向上を目指す。働き方や地域との連携など、これからかわりゆく社会に応じたグループホームづくりを事業所同志が一緒に学び、考える場となるように努める。

役職	氏名	事業所名
部会長(理事)	ホリエ モモコ 堀江 桃子	グループホームいちょうの杜
副部会長	ハシグチ ヤスシ 橋口 康	グループホーム陽だまり
委 員	カワグチ ユウキ 川口 結城	グループホームさくら苑
	タナベ キミヤス 田邊 仁康	グループホームくましろ

合計 4名

令和 4 年度 通所サービス部会

運営方針

久留米市において高齢者及びその家族が安心して、必要な介護サービスの提供を受けられるように、各通所系サービス事業者がその力を発揮できる環境づくり及び誰もが住み慣れた地域に安心して暮らせる社会づくりの実現を目指す為に、事業者間及び他職種との連携を強化すると共に、部会員の資質向上を図るべく部会活動を運営する。

役職	氏名	事業所名
部会長(理事)	クワジマ トシアキ 桑島 俊明	株式会社TASUKIリハビリサービス
副部会長	カワカミ アツシ 川上 篤志	いきいき安武デイサービスセンター
委 員	タカダ ユウヤ 高田 裕矢	いちょうの杜山川
	モリ ヤスタカ 森 靖貴	久留米総合病院附属介護老人保健施設
	カネコ タカシ 金子 貴志	くすデイケアセンター
	キノシタ トシユキ 木下 稔之	デイサービスセンター光寿苑
	ハツダ ヒロコ 初田 弘子	リハビリスポットTASUKI三潁店
	ホリタ コウタロウ 堀田 洸太郎	ほのぼのデイサービスセンター
	トヨフク タカフミ 豊福 峻史	ヒカリテラス “デルソルオレンジ”

☆新委員

合計 9名

令和 4 年度 施設部会

運営方針

令和3年度においても、新型コロナウイルスの感染拡大は収まらず、各会員施設様におきましては、入居者様・利用者様の生活と健康を守るべく、日々奮闘されたことと思います。また残念ながら新年度を迎えても、収束する兆しは見えず、粛々と感染対策を行うしかないのが現状かと思えます。

施設部会においては、感染予防を念頭に、安定した運営につながるような研修の実施を目標におき、各会員施設様のご要望に応えることができるよう精力的に活動を実施していく所存です。

役職	氏名	事業所名
部会長(理事)	ヨシナガ タダノリ 良永 忠則	ケアハウス メゾンマリア
副部会長	ハヤシダ トモフミ 林田 智史	JCHO 久留米総合病院付属介護老人保健施設

合計 2名

令和 4 年度 有料老人ホーム部会

運営方針

近年、介護付や住宅型、サービス付き高齢者向け住宅など有料老人ホームが多様化し、サービスの質の向上が課題と成っており、当部会では利用者が安心して暮らせる住まいづくり、快適な生活が営める場の提供を目指し、研修会を行うことで情報の共有化、老人ホームの抱える課題解決に積極的に取り組んでいきます。

役職	氏名	事業所名
部会長(理事)	ヤワタリ トシロウ 矢渡 敏郎	住宅型有料老人ホームつくしの里
副部会長	サカグチ シンタロウ 坂口 慎太郎	サービス付き高齢者向け住宅ハートケア21
委 員 ☆	フジムラ ケンタロウ 藤村 健太郎	住宅型有料老人ホームエバーガーデン久留米中央町
	トクナガ タカオ 徳永 崇生	住宅型有料老人ホームこころ式番館

☆新委員

合計 4名

令和 4 年度 ソーシャルワーカー部会

運営方針

前年度は、新型コロナウイルス感染症禍の中、オンラインを利用した交流会、研修会を企画した。開始時間が就業時間後すぐであったり、遠方の講師に研修を依頼したりとオンラインのメリットも感じられた。

令和4年度も引き続き新型コロナウイルス感染症禍を考え、令和3年度と同様の計画で進めていく。一方でタイミングをみて集合式の研修等顔の見える連携強化も推進する。

役職	氏名	事業所名
部会長(理事)	ヤマグチ ショウダイ 山口 尚大	高良 台リハビリテーション病院
副部会長	ササグマ コウイチ 笹隈 幸一	楠病院
委 員 ☆ ☆	ツカモト スグル 塚本 卓	聖マリア病院
	ショウブ ジュンペイ 菖蒲 純平	聖ルチア病院
	イマキイレ ヨウ 今給黎 陽	久留米大学病院
	ツチヤ ヨウコ 土谷 洋子	久留米南病院
	ナカノ シゲヒロ 中野 繁広	新古賀病院

☆新委員

合計 7名

